

鳥取北ロータリークラブ Rotary

THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH 2023 ▶ 2024

例会場：ホテルモナーク鳥取 例会日：火曜日12:30～13:30

国際ロータリーのテーマ



◆ 会長……入江 容子 ◆ 副会長……水野 治郎

◆ 幹事……田村 博信 ◆ 会計……植田 哲朗

◆ SAA……米田由起枝 ◆ 広報・プログラム委員長……田中 英剛

世界に希望を生み出そう

■ 創立：昭和36年2月23日

■ 事務所：鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

Tel.24-3536 Fax.29-6741

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp http://www.infosakyu.ne.jp/kitarc/

2023年11月7日(火)

第3004回

本日の例会

◆ 君が代・奉仕の理想

◆ 献立 和食

◆ 委員会事項
誕生日御祝

◆ 卓話

聖神社 宮司

松田直也 氏

※例会終了後、定例理事会
「梨花の間」

2023年11月14日(火)

第3005回

次回の例会

◆ ロータリーソング

我等の生業

◆ 献立

100万ドルミール

◆ 卓話

国際奉仕委員長

寺本光孝さん

先週の例会

2023年10月31日(火)

会長挨拶

先週土曜日、鳥取ローターアクトと鳥取北ロータリークラブ合同の鳥取砂丘除草活動に参加いたしました。

鳥取砂丘の馬の背近くに行ったのは30年ぶりではないかと思えます。鳥取砂丘は予想以上の草原化が進んでおり本当にびっくりしてしまいました。春の遠足で行っていた頃の鳥取砂丘の面影はなく、草原化した砂丘の現状にボランティア活動に頼るだけではとても止められないと思えました。

小学校時代の遠足では、十六本松から多念ヶ池まで歩いていた経験がありますが、ひたすら砂の上を歩き今のように多くの草が生えていた記憶はありません。結局植林と道路によって砂が動かなくなったためとも言われています。鳥取砂丘で、10年前にクラブで鳥取市に寄贈した「砂丘用車いす」が活躍しているのを見て誇らしく思いました。

砂の話では、砂漠で経験したことを話してみたいと思えます。

友だちとサハラ砂漠に行った時のことです。サハラ砂漠の中で朝日が昇る瞬間が見たいと暗いうちに

出発することになり、砂漠の入口付近に現地ガイドさんが待っていました。現場には30分程度かかるこのこと、そこに数頭のラクダが待っており私はラクダに乗ることとしましたが、一緒に行った彼女は「子供の頃から鳥取砂丘を遊び歩いている私たちだから砂丘を歩くくらいいいくらい歩ける」と言って彼女は歩くことにしました。それが失敗のもとで、鳥取砂丘の砂とは全く別もので歩くことが出来なくなかなか進めない状態でした。砂の粒はとても小さくパウダー状といってもいいぐらい細かな赤色の砂です。しばらくして歩き組が到着しましたが彼女は悲鳴をあげながら到着してきました。彼女の感想は今までの人生で一番つらかったとのことです。広大な砂漠に朝日が昇り、より赤い砂漠を美しく照らしていました。

会長挨拶の後、2022-23年度ロータリー賞が千金会長に贈られました。



10/28 砂丘除草作業

幹事報告 (寺本直前幹事代行)

1 到着文書

1) 石倉ガバナー事務所より

・地区大会参加のお礼

・2024-25年度地区ガバナーノミニー選出について

2) 国際ロータリーより、ザロータリアン誌英語版11月号

3) 鳥取ロータリークラブより、2023年度クラブ活動運営計画書

2 例会変更・メイクアップ情報

鳥取中央RC

11/20 (月) 移動夜間例会

ビジター受付定刻定例会場

11/13と11/27 (月) 休会

倉吉RC

12/19 (火) 夜間例会 ビジター受付定刻事務局

12/26と1/2 (月) 休会

米子南RC

11/20 (月) ものづくり事業例会

ビジター受付定刻定例会場

11/27 (月) チャリティー例会

ビジター受付定刻定例会場

12/25 (月) 休会

3 その他連絡事項

- ・11月出欠表の記入をお願いします

委員会事項

◎出席率報告

10月31日 会員47名中 出席33名 出席率70.21%

◎青少年奉仕・社会奉仕委員会（塚田さん）より

10月28日（土）に鳥取ローターアクト8名と一緒に砂丘除草作業を行いました。クラブの参加者も8名あり、除草後に懇親会を行いました。

◎入会記念日御祝

前田清吉さん（12年） 山本清司さん（6年）

メーカーアップ

10/24 クラブ運営親睦委員会IDM 8名

10/28 社会奉仕・青少年奉仕委員会IDM 8名

10/30 会員増強委員会IDM 8名

スマイル報告

（本日30,055円 累計300,555円 前回270,500円）

入江容子さん 10月28日のローターアクトとの合同除草活動お疲れ様でした。

水野治郎さん 先日、鳥取西高創立150周年記念式典が挙行されました。その席上、感謝状を授与していただき、正に感無量の境地でした。わずかでも母校に貢献できたのなら幸せなことです。

植田哲朗さん 昨日、会員増強委員会のIDMに参加させて頂きました。帰宅したら真っ暗、静かに風呂に入り朝までグッスリでした。

米田由起枝さん 植田さん、笹野さん、昨日はお世話になりました。

笹野真紀さん 昨晚の会員増強委員会IDMに出席頂いた会員の皆様、ありがとうございます。

スマイルBOX 21名

※2大御祝（本日2,000円 累計46,000円 前回44,000円）

卓話 地区大会の報告

森本美明さん

10月22日（日）地区大会で松江まで行って参りました。前日の夜の結構な土砂降りと打って変わり、当日は秋晴でお出掛け日和となりました。総勢11名、帰りは会長幹事を合わせまして13名での参加です。会場は、くにびきメッセの大展示場で、到着するなりピーヒャラドンドンという笛太鼓で歓迎を受けました。

10時半より開会、国際ロータリーの理事紹介、ご来賓紹介、参加クラブ紹介など定例の行事が行なわれ、祝辞は島根県知事丸山達也様です。その後、諸々の報告を受けて午前中は無事に終わりました。第2690地区石倉ガバナーのご挨拶で会場が和んだことは忘れることは出来ません。

午後の記念講演は、石平さんが中国の経済・政治情勢と台湾問題を話されました。石平さんは普段テレビなどでよくお話しをされていて、2019年に日本国籍を取得され、現在は中国事情に詳しい評論家です。

石平さんの講演は、「中国経済の現状」「現在の台湾情勢」について石平さん流のお話で詳しく聞くことができました。これから、私たちにとっても大事な5年間になると警鐘をならされた講演となりました。

た。

石平さんの講演が終わり17時より懇親会が始まりました。各クラブがテーブルに陣取り弁当、ビール、そして一口和牛を頂き帰路に着きました。

米田由起枝さん

過去の地区大会を振り返ると、記憶にあるだけでも14回は参加している。

以前は2日間の日程で、宿泊あり家族の参加もありで、往復のバスの中は賑やかだった。現在は1日の開催となり、豪華さも賑わいも半減したように感じる。

思い出に残るのは初めて参加した倉敷でのオープニング。レーザー光線の華やかさと、迫力の動画に緊張もしたが高揚もした。総社では会議を抜け出して観光を楽しんだ。この時の楽しかった記憶が、その後の地区大会参加に向かわせているのは間違いのない。また、米子だったか、C・W・ニコルさんの講演には胸が熱くなった。この講演は、帰りのバスの中でも感想を口にする人が多かったと記憶する。

今回の地区大会について…

配布のロータリーバッグに年次がはいってよい記念品になった。

簡素で地味な印象ではあるが、全体に温かみを感じた。

インターアクト、ローターアクト、米山奨学生、ロータリー学友、交換留学生の参加者全員が壇上に上がり、各代表が挨拶したのは、よい試みだと思う。

ただ、会場から駐車場が遠く、暗い中10分近く荷物を持って歩くのは骨が折れた。

森下泰年さん

入会6年目、5回目の地区大会参加です。

コロナも5類に移行し、従来のフルスペックでの地区大会が開催され良かったと思います。

久々のネクタイ着用で厳粛な雰囲気の中にも、松江らしいホスピタリティを感じた大会でした。

式典運営も「くにびきメッセ」一会場でワンストップで行われ正確なタイムスケジュールで進行されました。RIの佐藤理事の講演ではクラブ運営の最重要事項として「会員の増強」に向けて具体的な5つの施策を例示され、各RCが工夫を凝らしながら積極的に「行動する」ことが重要だと指摘されていたのが印象に残りました。石平氏の講演はオフレコの内容で興味深く、台湾情勢など際どいお話は石平氏自身の身の安全保障を心配してしまうほどでした。最後の懇親会では豪華な島根のグルメを期待していましたが、長蛇の列にならんだ末お目当ての島根和牛を二口だけ満喫することができました。限られた日程ですが、開催地の文化・食など観光的要素をもう少し楽しめる時間があればと思いました。鳥取の各RC（西を除く）の参加者が少なかったのも残念です。

帰路の車中ではアルコールとおつまみの反省会で盛り上がり、無事地区大会の行程を締めくくりました。

（担当 植田哲朗）

